

FLIR AX8™

状況モニタリングやホットスポット検知に最適な
自動化されたマルチスペクトル温度センサー



FLIR AX8™

赤外線カメラと可視光デジタルカメラを搭載した小型で低価格なAX8は、重要電気機器や機械設備などを稼働したままで、継続的に温度をモニタリングし、異常をアラームで知らせます。

継続的な状況&安全モニタリング

AX8で機器を稼働したまま温度モニタリングを行えば、状況モニタリングとホットスポット検知ができ、予定外の停電、操業中断、機器の故障を回避でき、手動の定期的な点検の必要性がなくなります。

AX8はコンパクトで設置も簡単

使用場所の例：

- 電気キャビネット
- 製造工程／製造エリア
- データセンター
- 発電所／配電所
- 運輸／公共交通機関
- 保管設備
- 冷凍保管設備

自動解析とアラーム

ストリーミングビデオ出力搭載のAX8は、刻一刻と変化するライブ映像を提供するだけでなく、事前に設定した温度閾値を超えるとアラームを自動で作動させる機能や温度トレンド解析機能などを搭載しています。

使いやすさを追求したAX8の特長：

業界標準のインターフェース

- イーサネット/IP
- Modbus TCP

多彩なストリーミングビデオ・フォーマットに対応

- MPEG
- MJPEG
- H. 264



問題を早期に発見



掲載画像は実際のカメラの解像度と異なる場合があります。画像は説明目的で使用されています。

コンパクトで設置も簡単

AX8は赤外線カメラと可視光デジタルカメラを搭載しながら、54×25×95mmのコンパクト設計で、スペースが限られた場所でも簡単に設置でき、重要電気機器や機械設備などを稼働したままで継続的に温度をモニタリングします。



重要機器の継続的モニタリング



製造現場のモニタリング



温度差を速やかに検出

AX8の主な特長

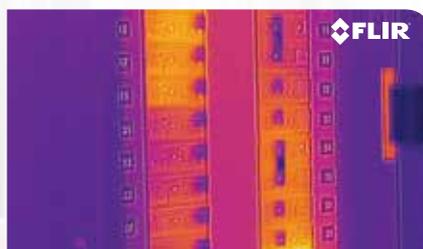
- 極めて低価格
- 超小型設計
- スポット・エリアに対するアラーム処理
- Modbus/TCPサポート
- IP-67構造
- MSX (可視エッジ情報を赤外線映像に重ねるモード)

選べるビデオオプション

AX8は、赤外線画像、可視光画像、そして、その両方を組み合わせたフリー独自のスーパーファインコントラスト (MSX[®]) で補正した画像を表示できます。

スーパーファインコントラスト (MSX[®]) は可視光画像の詳細情報をエンボス加工で熱画像や映像上に取り込む技術です。MSXを使用した画像の特長：

- 輪郭がはっきりする
- ラベルを読むことができる
- 問題箇所や状況が特定しやすい



MSXあり



MSXなし



小型で低価格なFLIR AX8は、重要機器や設備の継続的な温度モニタリングの業界の概念を覆す革新的製品です。

製品仕様

画像&光学データ	AX8
赤外線画像解像度	80×60ピクセル
温度分解能	<0.10° C (30°Cで)
視野角 (FOV)	48°×37°
フォーカス	固定
検出器	
検出器タイプ	焦点面アレイ (FPA)、非冷却マイクロボロメーター
スペクトル波長	7.5~13µm
内蔵デジタルカメラ	
解像度	640×480
デジタルカメラ、FOV	最大66°、赤外線レンズに対応
感度	10ルクス (照明なしで)
測定機能	
対象温度範囲	-10°C~+150°C
精度	±2°Cないし±2% (読取り値に対し) (+10°C~+100°C: 外気温+10°C~+35°Cで)
解析機能	
スポットメーター	6
エリア	6ボックス (最高/最低/平均/位置)
自動高温/低温検出	最高/最低温度、温度測定値と位置を ボックス内に表示
アインサム	1 (上、下、中間)
プリセット	●
測定オプション	ファイル送信 (FTP)、Eメール (SMTP)
温度差	測定値と基準値の温度差
基準温度	手動設定または温度測定値から抽出
大気透過率補正	自動計算、距離、外気温、相対湿度の入力による
光学透過率補正	自動計算、内部センサー信号による
放射率補正	0.01~1.0で変更可能
反射見掛け温度補正	自動計算、放射温度入力による
外部レンズ/ ウィンドウ補正	自動計算、レンズ/ウィンドウの 透過率と温度の入力による
測定補正	グローバル/オブジェクトパラメーター
アラーム	
アラーム機能	6件 温度値、デジタル入力、カメラ温度
アラーム出力	デジタル出力、ログ、画像保管、 ファイル送信 (FTP)、Eメール (SMTP) による通知
設定	
カラーパレット	白黒、白黒inv、アイアン、レインボー
設定コマンド	日付/時間
ウェブインターフェース	●
画像保管	
保管メディア	内蔵メモリ
画像保管モード	赤外線/可視光画像、赤外線/可視光画像の同期 保管、可視光画像と赤外線画像の自動グループ化
自動保管	●
ファイルフォーマット	JPEG、JPEG+FFF

画像ストリーミング	AX8
フォーマット	Motion JPEG、MPEG stream、H.264、 Stream format MPEG-4 ISO/IEC 14496-2
解像度	640×480
画像モード	赤外線、可視光、MSX® (詳細情報を強調した熱画像)
自動画像補正	連続/マニュアル: リニアまたはヒストグラムによる 最高/最低又はスパンでロック可能
手動画像補正	レベル/スパン/最高/最低
電源	
外部電源	12/24VDC、2W連続/4.7W最大
コネクタ	M12 8ピンAコネクタ (デジタル/I/Oと割り振り)
電圧	10~30VDC
イーサネット	
イーサネット、タイプ	100 Mbps
イーサネット、標準	IEEE 802.3
イーサネット、 コネクタタイプ	M12 8-pin X-coded
イーサネット、パワー	PoE IEEE 802.3af class 2
環境データ	
動作温度範囲	0°C~+50°C
保管温度範囲	-40°C~+70°C IAW IEC 68-2-1及びIEC 68-2-2
湿度 (動作/保管)	IEC 60068-2-30/24h 95%相対湿度 +25°C~+40°C/2サイクル
EMC	EN 61000-6-2:2001 (電磁波耐性) EN 61000-6-3:2001 (電磁波放射) FCC 47 CFR Part 15 クラスB (電磁波放射)
保護構造	IP-67 (IEC 60529)
耐衝撃性	25G (IEC 60068-2-29)
耐振動性	2G (IEC 60068-2-6)
サイズ	
サイズ (L×W×H)	54×25×79mm (コネクタ含まず) 54×25×95mm (コネクタ含む)
出荷	
包装	赤外線カメラ、冊子

フリアーシステムズジャパン株式会社
〒141-0021
東京都品川区上大崎2-13-17
目黒東急ビル5階
電話: 03-6721-6648
FAX: 03-6721-7946
e-mail: info@flir.jp
www.flir.jp
NASDAQ: FLIR

本書に記載されている製品の輸出には米国政府の許可が必要な場合があります。米国の法律に反する転用は禁止されています。画像は参照目的のみで使用されています。
仕様は予告なく変更されることがあります。©Copyright 2018, FLIR Systems, Inc. その他のブランド名および製品名はそれぞれの所有者の商標です。©2018 FLIR Systems, Inc. (更新日05/22)